

## 新子会社「立花電子ソリューションズ」、営業開始のお知らせ

(八洲電子ソリューションズを子会社化し社名変更)

—大きなシナジー効果を創出し収益力を強化—

株式会社立花エレテック（東証・大証一部上場、本社・大阪市西区、渡邊武雄社長）は4月1日、100%子会社である株式会社立花電子ソリューションズ（略称：TCS）の営業を開始しました。

### 【新会社の概要】

- 名称 株式会社立花電子ソリューションズ
- 所在地 東京都港区芝浦 4-18-32 （立花エレテック東京支社内）
- 連絡先 03-6699-1870
- 代表者 柴田 俊充
- 資本金 350 百万円
- 取り扱い製品
  - ・ルネサスエレクトロニクス製品の販売・EMS やソフトウェアの開発
  - ・液晶モジュールの販売・その他、電子事業関連製品の販売等

### 【経緯】

株式会社立花エレテック（以下、当社）では、主力事業の半導体デバイス事業において、規格品からユーザー仕様までニーズに合わせた半導体や電子デバイス製品の販売、さらにマイコンやカスタムLSI の設計開発を行っております。そのような状況下、鉄鋼、石油業界を中心にプラント事業を展開する八洲電機株式会社と本年1月21日に同社の子会社である八洲電子ソリューションズ株式会社の株式を当社へ譲渡する株式譲渡契約を締結、本日4月1日譲渡が完了するとともに、株式会社立花電子ソリューションズに社名を変更し、営業を開始いたしました。

これにより、商材ラインナップの拡充による顧客満足度の向上、販売先の重なりも少ないことによるマーケットの拡大、また、お互いの得意分野における技術補完によるソリューション提案力の強化を図り、大きなシナジー効果を創出していきます。